

令和8年度お買い物ミニデイ事業業務に係る公募型プロポーザル

質問・回答書

角 田 市

質問項目	質問内容	回 答
仕様書5(1) 実施会場	本業務の会場およびお買い物会場については1箇所ではなく複数箇所になってもよろしかったでしょうか。	問題ありません。
仕様書5(2) 実施会場に要する経費	会場使用料は受託者負担とのことですが、提案した店舗との契約主体は受託者という理解でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
	また、万が一、協力を得られる店舗が見つからない場合や、期間中に店舗側の都合で実施不能となった場合の代替案の扱いはどうなりますでしょうか。	市内のスーパーマーケット(食料品や日用品をそろえているドラッグストア等も含む)での実施としておりますが、店舗の調整がつかない場合は、仕様書にある目的が達成できる範囲で代替案をご提案いただいてもかまいません。 なお、期間中に店舗側の都合で実施不能となった場合の代替案も併せて提案ください。
仕様書8(5) 利用者の送迎	送迎に使用する車両は受託者が用意する必要がありますでしょうか。	車両は受託者が用意ください。
	また、送迎対象となる利用者の居住範囲(角田市全域か、特定の地区か)の想定はありますか。	1グループ目は、買い物が困難と思われる特定地区からの募集とし、2グループ目以降は、市内全域で募集し、送迎の負担が大きくなるように利用者の居住地を考慮しグループ分けする予定です。
仕様書8(8) ⑤ 個別評価の実施及び評価票の提出	個別評価の項目に「後期高齢者の質問票」が含まれていますが、これは市から提供される様式を使用することでよろしかったでしょうか。	そのとおりです。
	また、評価結果の提出先は角田市のみで、ケアマネジャーへの共有は必須でしょうか。	角田市へ提出ください(ケアマネジャーとの共有は、市が行います)。

質問項目	質問内容	回 答
仕様書 6 (1) 実施日	段階的に 3 グループまで増やす計画ですが、利用者の集まり具合によりグループ数が増えない場合でも、配置スタッフ（責任者・補助・サポーター）の確保は仕様書通りに維持する必要がありますでしょうか。その際の待機コストや固定費の補填はありますか。	利用者の申込状況等に応じて、グループごとの開始時期を調整することとしております。 その過程で例えば、3グループ目の準備が整わないと判断したときは、早急にその旨お知らせし、それ以降は、3グループ目を対応するスタッフの確保を維持する必要はありません。 なお、待機コストや固定費の補填はありません。